

ビジネス年賀状 文例集（全 44 文例）

ビジネス年賀状の文例 44 本です（はがき・添え書き・年賀メール・喪中の相手・返礼）。氏名・社名はすべて架空です。
はがきと添え書きの文例は句読点なしで、行の区切りは改行で表しています。年は令和 9 年（2027 年）元日です。
メールの文例は句読点を使っています。「メモ」の行は使い方の補足で、送る文面には入れません。

取引先（文例 1～5）

文例 1 取引先（標準）

謹賀新年

旧年中は格別のご高配を賜り

誠にありがとうございました

本年も社員一同

より一層のサービス向上に努めてまいります

変わらぬご指導ご鞭撻のほど

よろしくお願い申し上げます

令和九年 元旦

文例 2 取引先（昨年から取引が始まった）

恭賀新年

昨年は新たにお取引の機会を賜り

心より御礼申し上げます

本年はさらにご期待にお応えできるよう

精進してまいります

何卒よろしくお願い申し上げます

令和九年 元旦

文例 3 取引先（担当者あて・長いお付き合い）

謹賀新年

長年にわたるご厚誼に

深く感謝申し上げます

〇〇様には細やかなお心配りを

いただき いつも助けられております

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

貴社のますますのご発展を

お祈り申し上げます

令和九年 元旦

文例 4 取引先（昨年に納期や対応でご迷惑をかけた）

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は納期の件でご迷惑をおかけしながら

変わらぬお引き立てを賜り

深く感謝申し上げます

本年は体制を整え

確かな品質でお応えしてまいります

何卒よろしくお願い申し上げます

令和九年 元旦

メモ: 年賀状はお祝いの挨拶なので、お詫びは短く 1 回にとどめ、感謝と本年の決意で結ぶ形にしています。

文例5 取引先（仕事始めの日を知らせる）

恭賀新年
旧年中は大変お世話になりました
本年も変わらぬお引き立てのほど
お願い申し上げます
なお 弊社の仕事始めは
一月四日（月）でございます
令和九年 元旦

顧客・協力会社・顧問先（文例6～9）

文例6 顧客（個人のお客様・店舗）

謹賀新年
昨年は多くのお客様に
ご来店いただきまして
誠にありがとうございました
本年も皆様に喜んでいただけるよう
スタッフ一同 心を込めて
お迎えいたします
本年も変わらぬご愛顧を
お願い申し上げます
令和九年 元旦
メモ: 年始の営業日は、添え書き（文例33）で入れます。

文例7 顧客（法人・継続契約のお客様）

恭賀新年
昨年は弊社サービスを
ご利用いただき 誠にありがとうございました
本年も貴社の業務に
お役立ていただけますよう
サポート体制の充実に努めてまいります
引き続きご愛顧を賜りますよう
お願い申し上げます
令和九年 元旦

文例8 協力会社・仕入先

謹賀新年
旧年中は無理なお願いにも
快くご対応いただき
心より感謝申し上げます
本年もよきパートナーとして
共に歩んでまいりたく存じます
変わらぬご支援のほど
お願い申し上げます
令和九年 元旦

文例 9 顧問先へ（士業・外部の専門家から）

謹んで新年のお慶びを申し上げます
昨年は貴社の経営に
関わらせていただき
ありがとうございました
本年もタイムリーな情報提供と
丁寧な対応に努めてまいります
お気づきの点はいつでも
ご相談くださいませ
令和九年 元旦

上司・役員・同僚・部下（文例 10～14）

文例 10 直属の上司（部長・課長）

謹賀新年
昨年は温かいご指導を賜り
ありがとうございました
ご教示いただいたことを
本年の仕事に生かしてまいります
至らぬ点も多いかと存じますが
引き続きご指導のほど
よろしくお願い申し上げます
令和九年 元旦

文例 11 役員・社長

謹んで新年のお慶びを申し上げます
昨年は多大なるご配慮を賜り
厚く御礼申し上げます
本年も会社の発展のために
力を尽くす所存でございます
〇〇様のご健勝を
心よりお祈り申し上げます
令和九年 元旦

文例 12 異動前にお世話になった元の上司

恭賀新年
昨年 異動の際には
温かくお見送りいただき
ありがとうございました
新しい部署でも
教えていただいたことを胸に
努めております
お近くにお越しの折には
お声がけいただければ幸いです
令和九年 元旦

文例 13 同僚・先輩（社内・少し砕けた形）

明けましておめでとうございます
去年は同じチームで
たくさん助けていただきました
ありがとうございました
本年もよいチームでありたいと思います
どうぞよろしくお願いいたします
令和九年 元旦

文例 14 部下・後輩へ（社内）

謹賀新年
去年はよく頑張ってくれました
チームの成果は
一人ひとりの努力のおかげです
本年も力を合わせて
一つずつ形にしていきましょう
困ったことがあれば
遠慮なく相談してください
令和九年 元旦

年賀状に添える一言（文例 15～34）

取引先に添える一言

- 文例 15 去年は大変お世話になりました 本年もよろしくお願いいたします
文例 16 先日の打ち合わせでの貴重なご助言に 改めて感謝申し上げます
文例 17 本年は貴社のお役に立てるよう 新しい提案をご用意しております
文例 18 お忙しい毎日と存じます どうぞご自愛ください
文例 19 春になりましたら あらためてご挨拶に伺います

上司に添える一言

- 文例 20 去年は丁寧にご指導いただき ありがとうございました
文例 21 本年は一つ上の仕事に挑戦してまいります ご指導をお願いいたします
文例 22 寒い日が続きます どうぞお体を大切にお過ごしください
文例 23 去年のプロジェクトでは 大きな学びをいただきました
文例 24 本年も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます

同僚・後輩に添える一言

- 文例 25 去年は何度も助けてもらいました 今年もよろしく
文例 26 また一緒に仕事ができることを楽しみにしています
文例 27 今年は新しい仕事でも力を合わせましょう
文例 28 寒さが厳しくなります 体調に気をつけて過ごしてください
文例 29 落ち着いたら ゆっくり食事に行きましょう

顧客・お客様に添える一言

- 文例 30 去年は多くのご来店を賜り 心より感謝申し上げます
文例 31 皆様のお役に立てるよう 本年も努めてまいります
文例 32 お近くにお越しの際は ぜひお立ち寄りください
文例 33 本年は一月四日より営業いたします

年賀メール（取引先・社内）（文例 35～38）

文例 35 取引先へ（元日に届くよう予約送信）

件名: 新年のご挨拶【株式会社〇〇】

株式会社△△

〇〇様

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

株式会社〇〇の山田です。

昨年は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
本年も、貴社のお役に立てるよう社員一同努めてまいります。
変わらぬご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、弊社は1月4日（月）より通常営業いたします。

貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

株式会社〇〇 営業部 山田 太郎
（署名）

文例 36 取引先へ（仕事始めの朝に送る・お礼と本年の依頼）

件名: 本年もよろしくお願い申し上げます

株式会社△△

〇〇様

明けましておめでとうございます。

株式会社〇〇の山田です。

昨年中は大変お世話になりました。
本日より業務を開始いたしました。
本年も変わらぬお付き合いのほど、よろしくお願い申し上げます。
まずは、メールにて新年のご挨拶を申し上げます。

株式会社〇〇 営業部 山田 太郎

メモ: 冒頭は「明けましておめでとうございます」にしています。「新年」と「明けまして」が重なる形は避けるのが無難とされます（理由は「賀詞と書き出しの選び方」に書きました）。

文例 37 社内（全社員あて・代表から）

件名: 新年のご挨拶

社員の皆さん

明けましておめでとうございます。

昨年は、一人ひとりの努力のおかげで、多くのお客様に支えていただくことができました。
ありがとうございました。

本年も、お客様に選ばれる会社であるために、力を合わせて取り組みましょう。
皆様とご家族のご健康をお祈りしています。

代表取締役 山田 太郎

文例 38 お客様へ（一斉配信メール・営業開始日つき）

件名: 新年のご挨拶と営業開始日のお知らせ

お客様各位

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

本年も、より一層のサービス向上に努めてまいります。

■ 年始の営業開始日

1月4日（月）9:00より通常営業いたします。

本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

株式会社〇〇

喪中の相手への対応（文例 39～40）

文例 39 取引先の担当者から喪中はがきが届いた・年内に返すメール

件名: 喪中のお知らせをいただきました（株式会社〇〇 山田）

〇〇様

いつもお世話になっております。株式会社〇〇の山田です。

このたびはご丁寧な喪中のお知らせをいただき、ありがとうございました。

心よりお悔やみ申し上げます。

年始のご挨拶は控えさせていただきます。

寒さに向かう折、どうぞお体を大切にお過ごしください。

株式会社〇〇 営業部 山田 太郎

文例 40 寒中見舞い（取引先の担当者が喪中・松の内明けに）

寒中お見舞い申し上げます

ご服喪中と伺い

年始のご挨拶を控えさせていただきました

旧年中は格別のご高配を賜り

厚く御礼申し上げます

本年も変わらぬお付き合いのほど

お願い申し上げます

寒さ厳しき折

どうぞご自愛くださいませ

令和九年一月

返礼・遅れたとき・異動の報告（文例 41～44）

文例 41 取引先からメールで年始の挨拶が届いた・返信（相手が年賀状を出さない会社）

件名: Re: 新年のご挨拶

〇〇様

いつもお世話になっております。株式会社〇〇の山田です。

ご丁寧な新年のご挨拶をいただき、ありがとうございます。

昨年は大変お世話になりました。

本年も変わらぬご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、弊社は1月4日（月）より通常営業しております。

株式会社〇〇 山田 太郎

文例 42 取引先から年賀状が届いたが出していなかった・松の内のうちに出す返礼はがき

謹賀新年

早々にご丁寧な年賀状をいただき

誠にありがとうございました

旧年中はひとかたならぬお世話になり

厚く御礼申し上げます

本年も変わらぬお引き立てのほど

よろしくお願い申し上げます

令和九年一月

メモ: 元日の朝ではないので、日付は「元旦」でなく「一月」にしています。松の内（一般に1月7日まで、関西など一部は1月15日まで）を過ぎたら文例 43 を使います。

文例 43 返礼が松の内を過ぎた（寒中見舞い・取引先）

寒中お見舞い申し上げます

ご丁寧な年始のご挨拶を頂戴しながら

お返事が遅れましたこと

お詫び申し上げます

旧年中は大変お世話になりました

本年も変わらぬお付き合いのほど

お願い申し上げます

令和九年一月

文例 44 異動・担当交代の報告を兼ねる（取引先・担当者個人から）

謹賀新年

旧年中は格別のご厚情を賜り

厚く御礼申し上げます

私こと 昨年十月より

〇〇支店に勤務しております

貴社のご担当は佐藤が引き継いでおります

新しい職場でも精進してまいります

今後とも変わらぬご指導のほど

お願い申し上げます

令和九年 元旦